

次期新gTLD申請手続きポリシー検討状況報告

GMOブランドセキュリティ株式会社
マーケティング&サービスストラテジ本部
寺地 裕樹

2025/7/31

Index

1. 申請スケジュール	P.3
2. 申請概要	P.6
3. 契約および委任	P.14
4. 申請料	P.17

Compliance Disclaimer

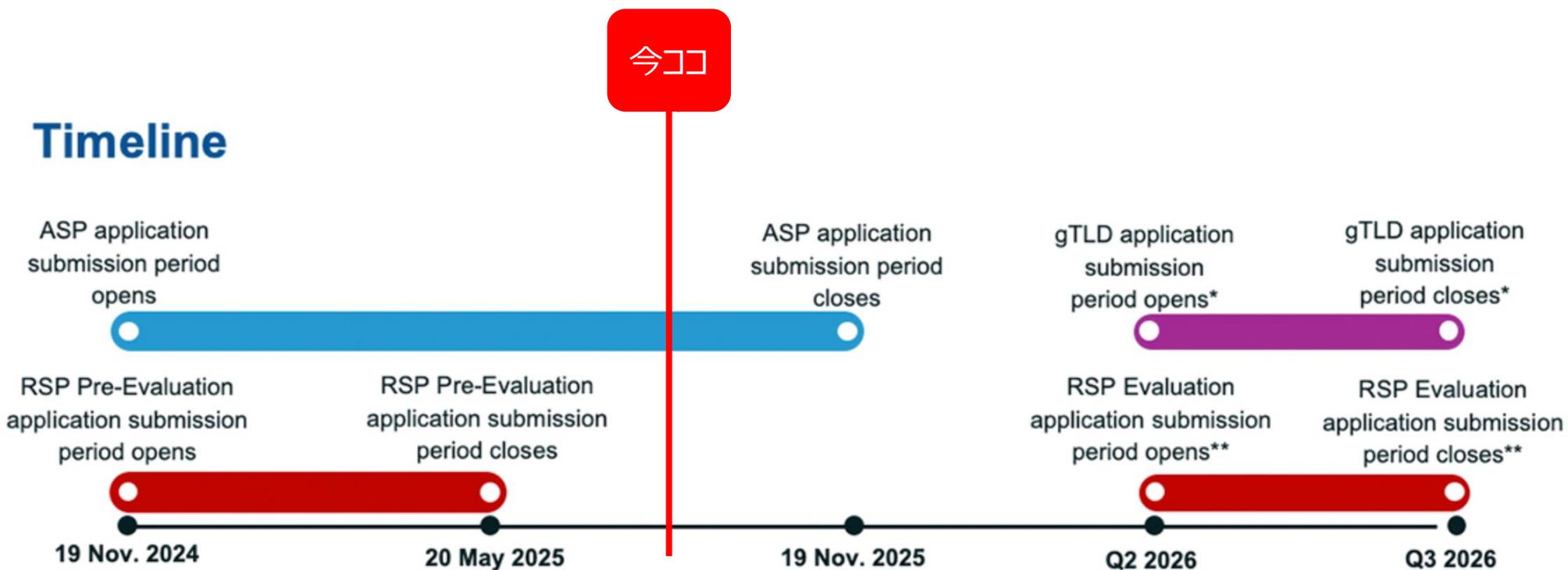
当資料の著作権は、GMOブランドセキュリティ株式会社に帰属しています。著作権者の承諾なしにコンテンツを複製、他の電子メディアや印刷物などに再利用(転用)することを禁じます。

申請スケジュール

申請スケジュール/次回ラウンド

次回の新gTLDラウンドの申請受付は、**2026年4月（第2四半期）**に開始予定です！

Timeline



申請スケジュール/想定申請数

各プロセスの想定スケジュール - 新gTLDプログラム（2025年ラウンド）

このスケジュールは、次回ラウンドでの申請件数に基づいています。期間は**13～19か月程度**と見込まれています。

条件付きプロセスは、問題が発生した場合にのみ適用されます。これらの処理には追加の時間が必要となります。

標準プロセス

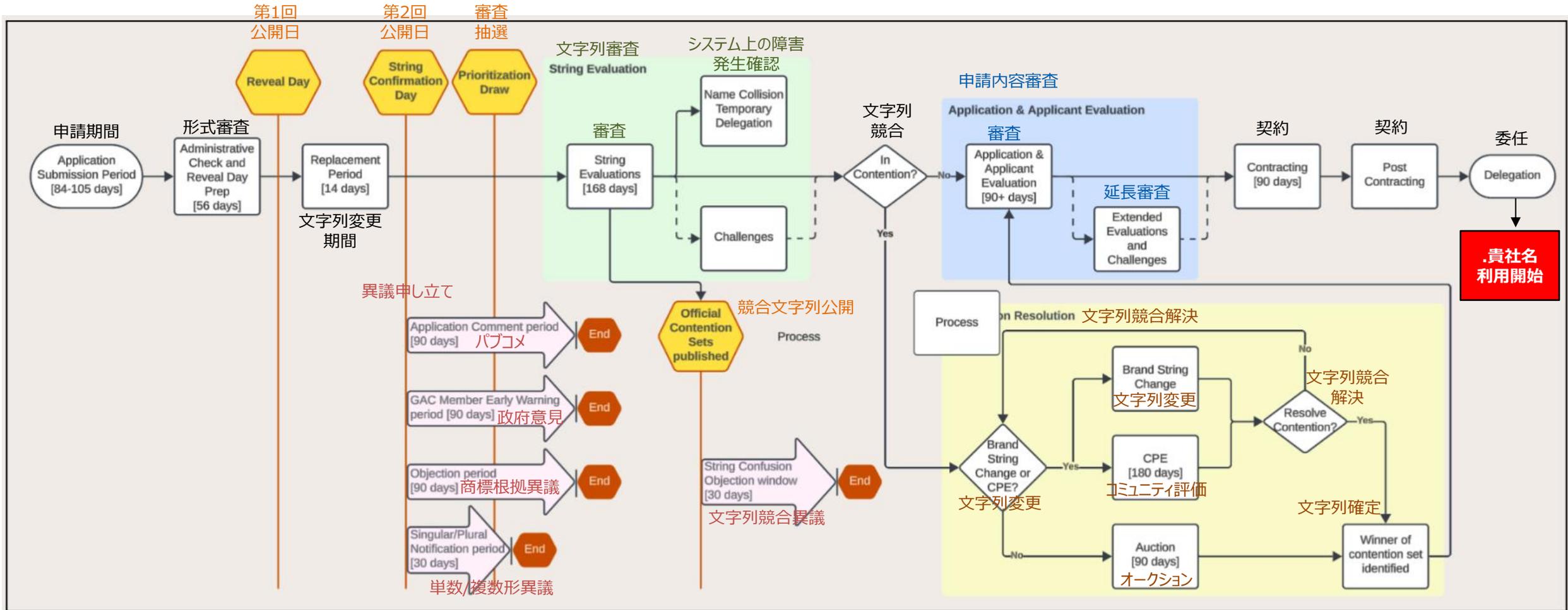
# apps	Estimated duration in months ²⁷					Total
	Pre-Evaluation Processes	String Evaluations	Application and Applicant Evaluation	Contracting	Post Contracting to Delegation	
500	3	4	3	1	2	13
1,000	3	4.5				13.5
1,500	4	5				15
2,000	4	5.5				15.5
3,500	5	7.5				18.5

条件付きプロセス

Process	Estimated duration in months
Application Change Requests	1-3 ²⁸
Objections	4
Community Priority Evaluation	6
ICANN Auctions	3
Other Evaluations	Varies depending on the evaluation element
Extended Evaluations, Evaluation Challenges, and Appeals	Varies depending on the nature of the challenge or the evaluation element

申請概要

申請概要 / 申請プロセス



申請概要 / 申請内容の概要

申請者ガイドブック(AGB)には233の設問があり、20のセクションに分類されています。TAMSでは、TLDの種類に応じた設問のみが表示され、ウィザード形式で案内されます。

申請内容の概要

1. Applicant Entity Information (申請者情報)
2. Users (申請者/代行者情報)
3. Payments (支払い情報)
4. Applicant Background and Organization (申請適格)
5. Applied-for String (申請文字列)
6. Variant String (Optional) (異体字)
7. Replacement String (Optional) (セカンダリ文字列)
8. Variant String for Replacement String (Optional) (セカンダリ文字列/異体字)
9. TLD Types (申請タイプ)
10. Safeguard Assessment/Mission and Purpose (申請目的)
11. Registry Voluntary Commitments (RVCs) (追加誓約)
12. Registry Services (技術要件)
13. Brand TLD & Code of Conduct Exemptions (ブランドTLDの例外)
14. Profile Determination (申請タイプに合わせた資料準備)
15. Government Profile Only (政府関係TLDに対する質問)
16. Registry Operator Profile Only (レジストリ情報)
17. Top 25 Profile Only (公開会社用の質問)
18. Standard Profile Only (非公開会社等の質問)
19. Operational Questions (運用に関する質問)
20. Additional Information and Supporting Material (追加情報)

申請概要 / 申請内容の審査観点

審査内容の観点	内容
① ビジネスプロポーザル	<p>申請文字列を運営する正当な理由があるかを審査します。</p> <ol style="list-style-type: none">1) 申請目的2) 申請文字列と申請者の関連性（例：商標登録がある）3) 申請禁止文字列でないこと（例：2文字以下 など）
② 財務要件	<p>ブランドTLDを安定的に運営するだけの財務力があるかを審査します。</p> <ol style="list-style-type: none">1) 想定登録数に対する運営予算の算出2) 財務力の証明（例：USD 50,000 + 基本申請料の25%を現金または資産で保有）3) 3年目までに黒字化の見込み など
③ 技術要件	<p>ブランドTLDを安定的に運営する技術力があるかを審査します。</p> <ol style="list-style-type: none">1) 評価済みレジストリサービスプロバイダー（RSP）の利用（DNS、DNSSEC、EPP、RDAP）2) セキュリティ計画、DNS悪用対応ポリシー、ネームコリジョン緩和策の提出 など

申請概要/文字列要件

新gTLDを申請するには、選定する文字列がICANNの考える安全性および技術基準を満たしている必要があります。**既登録、予約文字列、ブロック対象文字列、文字数が短すぎる、他のTLDと紛らわしい文字列は使用できません。**

文字列要件①:

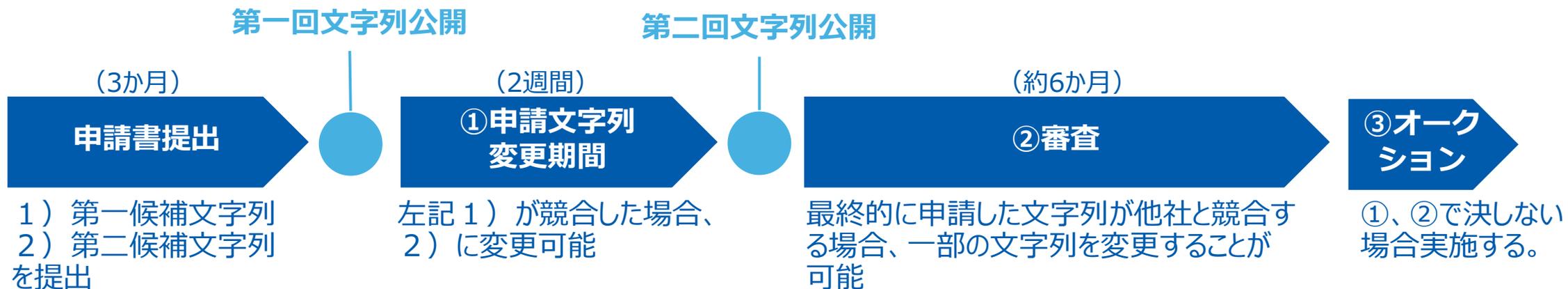
- DNS安定性審査に合格すること（インターネットのセキュリティ/安定性に脅威がないこと）
- ルートゾーンラベル生成規則（RZ-LGR、特にIDNに関して）への準拠
- DNS技術標準（例：RFC 1123）に従うこと

文字列要件②:

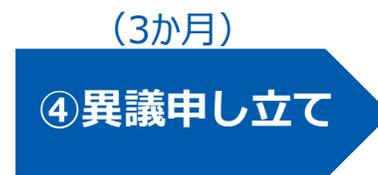
- ブロック対象リストに掲載されている
- 予約済み名称であり、申請資格がない場合
- すでに委任済み、または申請手続き中
- ccTLD または申請中のIDN ccTLDである
- 1~2文字のASCII文字列である
- 既存のTLDやブロック対象の文字列と紛らわしい

申請概要 / 文字列競合

貴社名の文字列は、以下の通り処理をしていきます。



例：「.asahi」でアサヒビールと朝日新聞が申請をした場合、アサヒビールが「.asahibeer」に変更することが可能



【サマリ】

- ICANNでは、文字列が競合する場合に申請文字列を変更できる機会を2回用意しています。それでも競合する場合には、オークションで争うこととなります。
- 他者の申請に異議をかけることも可能です。商標権に基づく異議が原則です。

申請概要 / 文字列審査

文字列審査は、文字列認定日の後に開始され、約180日間続きます（コミュニティ意見受付期間と並行）。このフェーズでは、申請された文字列が混乱やリスクを引き起こすことなく、申請を進行できるかどうか評価されます。

主な文字列審査内容：

- **文字列類似性評価**：他の文字列と視覚的・音声的に類似していないかを確認し、競合セットへの分類や失格の可能性を判断
- **ネームコリジョン評価**：技術的問題を引き起こす可能性のある文字列を特定し、対策プラン（Mitigation Plan）が求められる場合もあり
- **セーフガード評価**：規制対象分野などに該当し、契約上の保護措置が必要かどうかを判断
- **地理的名称の識別**：地理的名称とみなされる可能性のある文字列を抽出し、追加審査の対象とする
- **単数形／複数形の通知**：他の申請と単数・複数形の違いのみである文字列を検出。ICANNの判定には21日以内に異議申立てが可能

申請概要/コミュニティの意見提出と紛争解決

このフェーズは「文字列確定日（第二回公開日）」に開始され、ステークホルダーが新gTLD申請に対して、コメント・警告・異議申立て・上訴を通じて意見を表明できる期間です。

種類	説明	期間
パブリックコメント	申請コメントフォーラム（ACF）を通じて、誰でもフィードバックを提出可能。	文字列確定日から90日間
GACアーリーウォーニング	各国政府は申請内容に対して初期の懸念を表明可能。	文字列確定日から90日間 (延長の可能性あり)
異議申立て	法的、公的利益、またはコミュニティの観点に基づく正式な異議申立て。	文字列確定日から90日間
単数・複数表記の通知	申請者は、ICANNによる「2つの文字列が紛らわしいほど類似している」との判断に対して異議を申し立て可能。	文字列確定日の直後から30日以内 (通知から21日以内に申立てが必要)
異議申立てに対する再審請求（上訴）	異議申立てに敗れた当事者は、決定の見直しを請求可能。	異議申立ての決定から15日以内に開始が必要

契約および委任

契約および委任/契約概要

すべての審査に合格した申請者は、ICANNからの招待から90日以内に**基本レジストリ契約**（Base RA）を締結する必要があります。Base RAは、gTLDの委任資格を正式に認めるものであり、法的・運用的・技術的責任を明示します。

契約条件には以下が含まれる場合があります：

- 公共利益コミットメント（PICs）
- レジストリ任意コミットメント（RVCs）
- コミュニティ登録ポリシー（CRPs）
- ブランドTLD指定
- 行動規範の適用除外



契約および委任/委任概要

契約締結後、申請者はオンボーディングを完了し、技術的準備を整え、1年以内にTLDをルートゾーンに委任する必要があります。また、ICANNは契約内容および申請時のコミットメントに対する継続的な監視・遵守確認を開始します。

署名後に何が起こる？

- 申請者は正式にレジストリ事業者となります
- オンボーディングを完了し、コンプライアンス審査に合格する必要があります
- 署名から1年以内にTLDをDNSルートに委任する必要があります

ICANNによる継続的な監視対象：

- 公共利益コミットメント（PIC）の違反
- レジストリ任意コミットメント（RVC）の違反
- コミュニティ登録ポリシーの違反
- 商標権の不正使用（トレードマーク悪用）

申請料

申請料/ICANNに関する費用

すべての申請者が有効なgTLD申請を提出・維持するために支払う必要がある基本的な費用です。これには、基本申請料、バリエーション申請料、および必須評価や異議対応に関連する費用が含まれます。

料金区分	金額 (USD)	金額 (円)	備考
基本申請料	\$227,000	¥33,541,410	1つのgTLDと最大4つのバリエーションをカバー
追加バリエーション申請料	\$227,000	¥33,541,410	最初の4件を超えるバリエーションに適用
ネームコリジョン対策費用	\$100,000~\$150,000	¥14,783,000~¥22,174,500	DNSとの競合リスクがある高リスクの文字列に必要
異議申立て・上訴の申請料	変動	変動	異議申し立てまたは上訴を提出・対応する場合に必要
異議申立て・上訴の前払金	変動	変動	異議申し立てが一次審査を通過した場合に必要。審査委員会の費用をカバー

※2025年7月22日時点、1USD = 147.83円で換算

申請料/ICANNに関する費用

追加費用は、申請者の申請タイプ等により発生します。

手数料の種類	金額 (USD)	金額 (円)	備考
ブランドTLD評価	\$500	¥73,915	ブランドTLD（仕様13）として申請する場合に必要
行動規範の適用除外申請	\$400	¥59,132	登録業務の独占的適用除外（仕様9）を申請する場合に必要
地理的名称の審査	\$18,000～ \$25,000	¥2,660,940～ ¥3,695,750	地理的用語を使用するgTLDに対して必要
登録者義務の審査（RCE）	\$15,000	¥2,217,750	自主的な登録者義務やコミュニティポリシーを提出する場合に必要
申請変更リクエスト（ACR）	変動	変動	申請内容の再評価が必要な場合に発生
ICANNオークション	変動（落札金額）	変動	同一文字列に対する競合解決のために実施
優先順位抽選チケット	未定	未定	申請の処理順を改善するために使用
追加DRSP手数料	ケースバイケース	ケースバイケース	複雑な異議申立てにおいて発生する可能性あり
レジストリ運用費	基本RAに基づく	基本RAに基づく	委任後の継続的な手数料（固定費・取引ベース）

※2025年7月22日時点、1USD=147.83円で換算

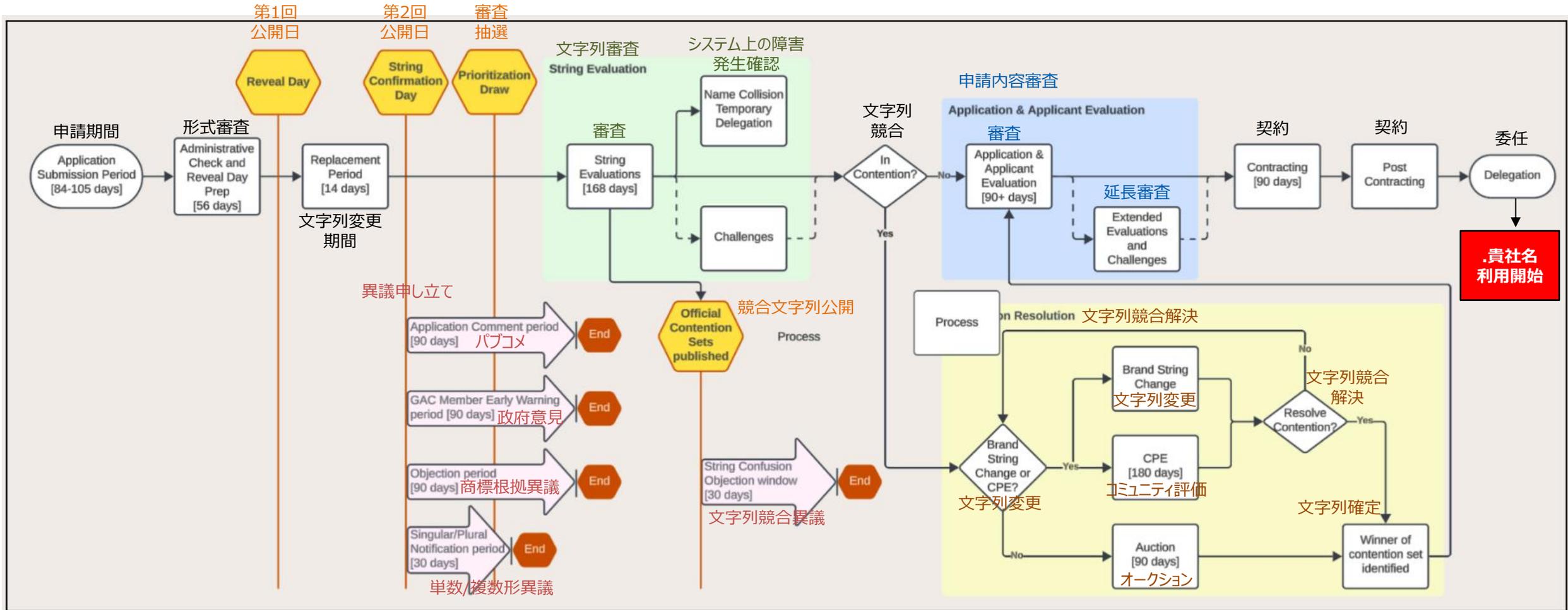
申請料/ICANNの払い戻しルール

申請の取り下げ時点に応じて、特定の条件下で払い戻しを受けることができます。

取り下げの段階	返金額
申請結果の公開前	65%
申請結果の公開後	35%
文字列の競合解決開始後	20%
レジストリ契約締結後	返金なし

※返金は自動で行われません — 必ずTAMS（申請ツール）を通じて正式に申請する必要があります。申請しない場合、返金の権利は失効します。

申請プロセスの振り返り



当資料に関するお問い合わせは、下記までお願い申し上げます。

GMO BRAND SECURITY

GMOブランドセキュリティ株式会社

寺地 裕樹・Christopher Steedman

メール： consul@g.brandsecurtiy.gmo

TEL：03-5784-1069

- 当資料の著作権は、GMOブランドセキュリティ株式会社に帰属しています。
- 著作権者の承諾なしにコンテンツを複製、他の電子メディアや印刷物などに再利用(転用)することを禁じます。
- その他の会社名、商品名、サービス名、ロゴは、それぞれを表示するためだけに引用されており、それぞれ各社の登録商標あるいは出願中の商標もしくは商号である場合があります。
- 2022年5月11日に「GMOプライツコンサルティング株式会社」は、「GMOブランドセキュリティ株式会社」に社名変更いたしました。

BRANDTODAYbyGMO

まもるを知るとブランドがもっと面白い

「BRAND TODAY」では、出願商標から見える、ビジネス予測やトレンドや、ドメイン・模倣品に関する様々な情報をお届けしています。
<https://brandtoday.media/>

Appendix

TAMS

TAMS (TLD Application Management System)

ICANN による、新gTLD申請プロセスのすべてのステップを管理するためのセキュアなプラットフォーム。

すべての公式な連絡は、TAMS プラットフォームを通じて通知およびメールで行われます。

TAMSの主な機能：

- 登録・プロフィール作成
- 申請書の提出（質問と書類）
- 手数料の支払い（SWIFT、ACH、または電信送金）
- ICANNとのやり取り（質問や異議への対応・受領）
- 審査状況の確認
- 変更リクエストの提出（必要に応じて）
- コメント・異議申立ての管理
- 契約・委任プロセスの完了

TAMS

